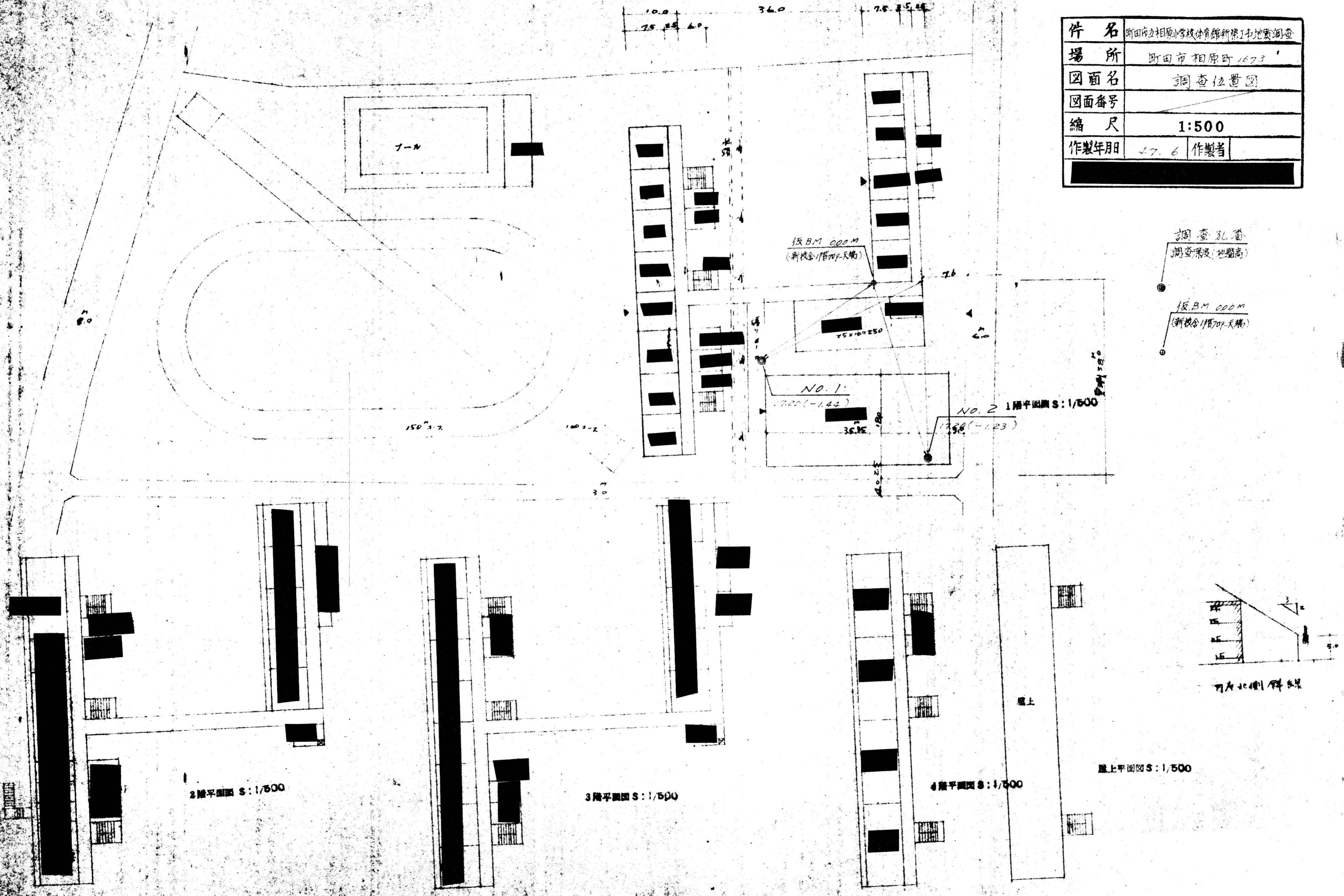


# 調査位置圖



件名	野田市内相原小学校体育館新築工事地質調査	
場所	野田市相原町1673	
図面名	調査位置図	
図面番号		
縮尺	1:500	
作製年月	47.6	作製者



# 地質柱状図

(注) 1. 試料採取方法の記号(記号の右の数字は試料番号)

- 1 乱さない試料
- ◎-2 貫入試験機による試料
- 3 コア試料

2. 試料採取深度と回収比

3.20
45
50
3.70

3. 20-3.70は試料採取深度(m)  
45 は回収比(50cm:貫入深さ,  
50 45cm:試料長さ)

調査件名 町田市立相原小学校新築工事地質調査

NO. 1

標高 -1.44<sup>M</sup>

孔内水位 4.60<sup>M</sup>

調査期間

昭和47年 6月 1日より  
昭和47年 6月 2日まで

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験						採取方法	採取深度 m						
										深度 m	N値 回cm	10cm毎の打撃回数			N値								
												12	20	30	0	10	20	30	40	50			
1	-2.44	1.00	1.00			茶褐色	盛土	腐植物混入 ロームに依る		1.00	2/36	1/20	1/16										
2								含水大	非常	2.00	1/32			1/32									(1.57)
3								少量の腐植物混入	軟	3.00	2/34	1/20	1/14										(1.78)
4								少量の火山礫混入	軟	4.00	2/32	1/17	1/15										(1.87)
5	-6.54	5.10	4.10	4.60		褐色	ローム			5.00													
6								含水大	ゆるい	6.00		10	1	4	5								
7								600 <sup>M</sup> 附近に粘土を挟み 礫径2~20 <sup>M</sup>	ゆるい	7.00		3	1	1	1								
8	-9.24	7.80	2.70			褐色	砂礫	全体的に粘土質を含む	ゆるい	8.00		9	3	3	3								
9	-10.04	8.60	0.80			黄褐色	粘土	全体的に少量の細砂挟み	軟	9.00		3	1	1	1								
10	-11.74	10.30	1.70			褐色	小礫混り細砂	含水大 礫径2~10 <sup>M</sup>	中	10.00		7	2	2	3								
11								少量の腐植物混入 粘性力強い	軟	11.00		3	1	1	1								
12								処々に少量の細砂挟み	軟	12.00	3/33	1/12	1/11										
13	-14.94	13.50	3.20			黄褐色	粘土			13.00		4	1	1	2								
14								含水小	非常	14.00	50/14		17/33	1/4									(10.71)
15								礫径10~20 <sup>M</sup> 最大径70 <sup>M</sup>	非常	15.00	50/12		9/41	1/5									(25.0)
16								風化礫混入 角礫多し	硬	16.00	50/15		22/28	1/5									(100.0)
17	-18.64	17.20	3.70			褐色	砂礫			17.00	50/10			50/10									(50.0)

# 地質柱状図

(注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)  
 ○-1 乱さない試料  
 ⊙-2 貫入試験機による試料  
 ●-3 コア試料  
 2. 試料採取深度と回収比  
 3. 20-3.70は試料採取深度 (m)  
 45 は回収比 (50cm:貫入深さ, 50 45cm:試料長さ)

調査件名 町田市立相原小学校新築工事地質調査

NO. 2

標高 -1.23<sup>m</sup>

孔内水位 4.70<sup>m</sup>

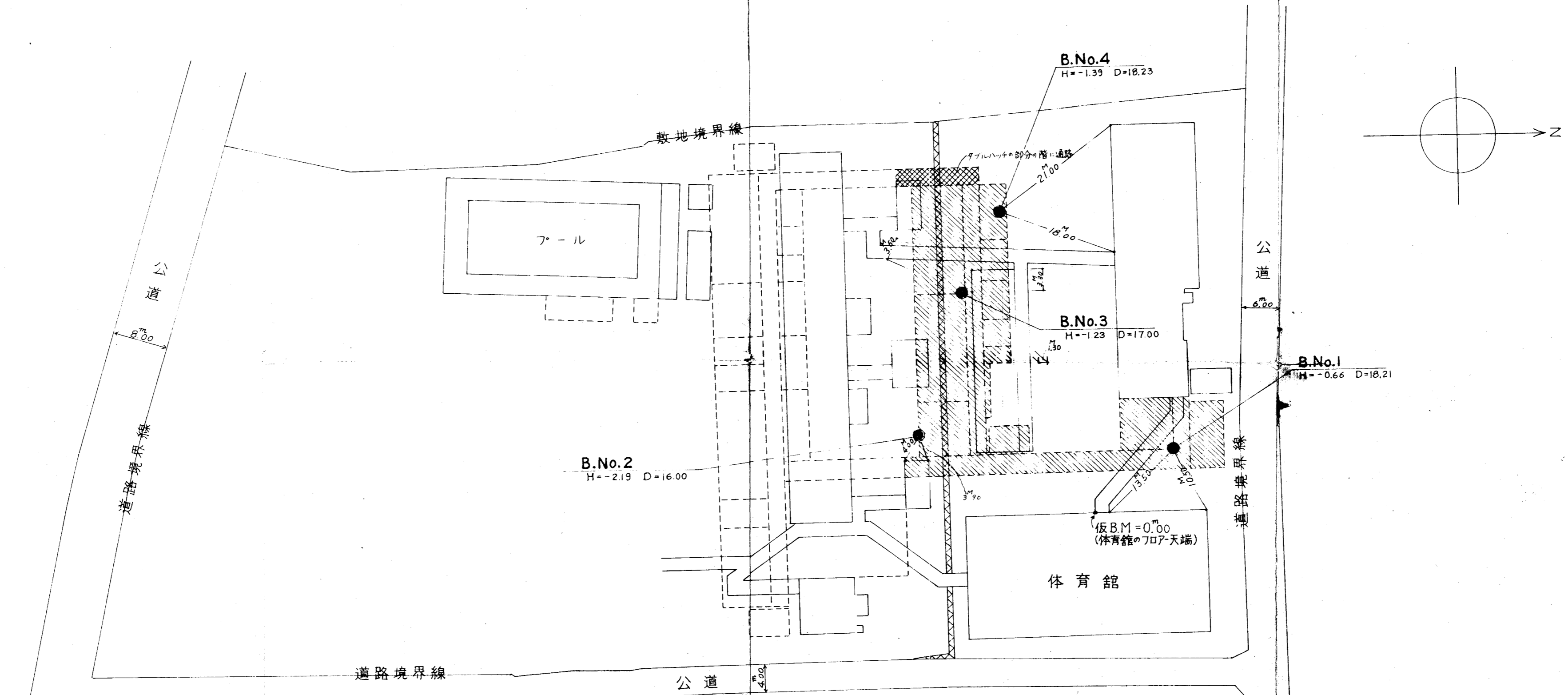
調査期間

昭和47年6月2日より  
 昭和47年6月6日まで

3.20  
 45  
 50  
 3.70

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状 図	色調	地質名	観察	コン シ ス テ ン シ ー	標準貫入試験					試料		
										深度 m	N 値 回/cm	10cm毎の 打撃回数			N 値	採取 方法	採取 深度 m
												12 cm	20 cm	30 cm			
1	-2.43	1.20	1.20			茶褐	腐土	砂混りのローム		1.00	2	1/16	1/4				
2								含水大 少量の腐植物 火山砂混入する	非常 に 軟 弱	2.00	2	1/40	1/20	1/20			
3								4.00 <sup>m</sup> 附近より 幾分粘土質色 含んで 粘性力強い		3.00	1	1/37		1/37			
4				4.70						4.00							
5						褐色				5.00							
6	-7.73	6.50	5.30			淡褐	ローム			6.00							
7						暗灰		含水大 粒径2~20 <sup>mm</sup>	中 位	7.00	12	3	4	5			
8	-9.53	8.30	1.80			褐色	砂礫	少量の粘土質含み	軟 弱	8.00	8	2	3	3			
9	-10.63	9.40	1.10			黄褐	粘土	少量の細砂挟み	軟 弱	9.00	2	1/16	1/14				
10	-11.93	10.70	1.30			褐色	砂礫	含水大 粒径2~20 <sup>mm</sup>	中 位	10.00	10	3	3	4			
11								少量の腐植物混入	非 常 に 軟 弱	11.00	2	1/33	1/13	1/11			
12								粘性強い		12.00	3	1	1	1			
13								徐々に 少量の細砂挟み	軟 弱	13.00	3	1	1	1			
14	-15.13	13.90	3.20			黄褐	粘土			14.00	50	19	30	18			
15								含水少 粒径10~20 <sup>mm</sup>	非 常 に 堅 固	15.00	50			50			
16								最大至70 <sup>mm</sup> 風化砂多し		16.00	50	12	41	2			
17	-18.43	17.20	3.30			褐色	砂礫			17.00	50	11	29	16			

# 調査位置図



件名	町田市相原小学校増改築工事に伴う地質調査		
場所	町田市相原町1673番地		
図面名	調査位置図		
縮尺	1:500		
作製年月日		作製者	

# 地質柱状図

(注) 1. 試料採取方法の記号(記号の右の数字は試料番号)  
 ○-1 乱さない試料  
 ⊙-2 貫入試験機による試料  
 ●-3 コア試料  
 2. 試料採取深度と回収比  
 3.20-3.70は試料採取深度(m)  
 45 は回収比(50cm:貫入深さ,  
 50 45cm:試料長さ)

調査件名 町田市立相原小学校増改築工事用地質調査

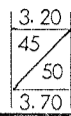
NO. 1

標高 -0.66 m

孔内水位 5.40 m

調査期間

昭和50年5月26日より  
 昭和50年5月27日まで



標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験						試料									
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の打撃回数			N値					採取方法	採取深度 m				
													12	20	30	0	10	20	30	40	50				
	-0.66	0.60	0.60		暗茶色	盛土	表層の粗粒ローム状土																		
1	-2.16	1.50	0.90		黒灰色	ローム	表土黒化に陥	軟					1.15 32	4	1	1	2								○
2													2.15 32	1			1	30							○
3													3.15 32	1			1	32							○
4													4.15 50	2			1	25	25						
5				5.40									5.15 30	1			1	30							
6	-7.26	6.60	5.10		茶褐色	ローム		非常に軟かい					6.15 40	2			1	20	20						○
7													7.15 30	18	5	6	7								○
8													8.15 30	15	5	6	4								○
9													9.15 30	10	2	3	5								○
10													10.15 30	16	3	6	7								○
11													11.15 30	13	6	3	4								○
12	-13.06	12.40	5.80		茶褐色	砂礫							12.15 30	7	2	2	3								○
13													13.15 30	4	1	1	2								○
14													14.15 30	10	3	4	3								○
15	-15.61	14.95	2.55		黄褐色	腐質粘土							15.15 30	5	19	12	19								○
16													16.15 30	5	23	7	28	15							○
17													17.15 30	5	26	17	19	14							○
18	-18.86	18.21	3.26		暗灰色	砂礫							18.15 30	5	16										○

# 地質柱状図

(注) 1. 試料採取方法の記号(記号の右の数字は試料番号)  
 ○-1 乱さない試料  
 ⊙-2 貫入試験機による試料  
 ●-3 コア試料  
 2. 試料採取深度と回収比  
 3.20-3.70は試料採取深度(m)  
 45 は回収比(50cm:貫入深さ,  
 50 45cm:試料長さ)

調査件名 所田市立相原小学校増改築工事併地質調査

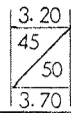
NO. 2

標高 -2.19m

孔内水位 4.75m

調査期間

昭和50年5月24日より  
 昭和50年5月26日まで



標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験						試料					
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の 打撃回数 cm cm cm			N値					採取方法	採取深度 m
												0	10	20	30	40	50				
1	-2.69	0.50	0.50		暗灰色	盛土	層析帯に於盛土														
1	-3.49	1.30	0.80		黒灰色	ロ-Ⅱ	表土黒粘に砂	軟				1.00	31	11	11						
2							含水量中~大	極				2.00	2	15	15						
3							全体的に粘土質	軟				3.00	21	17	18						
4				4.75			とれど 軟かい	軟				4.00	11	31							
5	-7.19	5.00	3.70		茶褐色	ロ-Ⅱ						5.00	8	2	3	3					
6							含水量中位	ゆるい				6.00	7	2	3	2					
7							比較的締り粘り					7.00	9	2	4	3					
8							全体的に粘土を含有	中位				8.00	14	4	5	5					
9	-10.79	8.60	3.60		茶褐色	粗粒混、 砂礫	風化水の砂を含有 砂礫20~40%					9.00	12	3	4	5					
10							含水量中位	堅				10.00	4	19	21	15					
11							砂礫を混入					11.00	4	1	2	1					
12							大量の細砂を 含む	中位				12.00	6	2	2	2					
13	-14.89	12.70	4.10		茶褐色	粘土						13.00	59	23	23	22	13				
14							含水量中位	非常				14.00	59	16	32	19	16				
15							砂礫20~80%					15.00	59	14	34	14					
16	-18.19	16.00	3.30		茶褐色	砂礫	砂礫80%以上あり 良く締り粘り 全体的に風化水質砂礫					16.00	貫入不能								
17																					
18																					
19																					
20																					
21																					
22																					
23																					
24																					
25																					
26																					
27																					
28																					
29																					
30																					

# 地質柱状図

(注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)  
 ○-1 乱さない試料  
 ⊙-2 貫入試験機による試料  
 ●-3 コア試料  
 2. 試料採取深度と回収比  
 3. 20-3.70は試料採取深度 (m)  
 45 は回収比 (50cm:貫入深さ, 50 45cm:試料長さ)

調査件名 町田市立相原小学校増改築工事伴地質調査

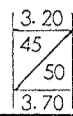
NO. 3

標高 -1.23 m

孔内水位 5.25 m

調査期間

昭和50年5月27日より  
 昭和50年5月28日まで



標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験					試料								
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の打撃回数			N値					採取方法	採取深度 (m)		
												12	20	30	0	10	20	30	40	50			
0	-1.23	0.60	0.60		増反包		盛土	粘土砂に粘															
1	-2.83	1.60	1.00		黒反包		ロ-1	表土黒粘に粘	軟			42	42	22	20								○ (1.42)
2								含水量中位 凝灰質を多し 粘性極端強い	非常軟弱			31	31	31									○ (0.96)
3								粘性極端強い 少量の造水あり	軟弱			46	46	24	22								○ (1.30)
4				5.25					軟弱			32	32	32									○ (0.93)
5	-6.93	5.70	4.10		茶褐色		ロ-1	非常軟弱				45	45	45									○ (0.66)
6								含水量中大	硬			30	22	6	8	8							○
7								含水量中位	硬			30	14	7	5	2							○
8								含水量中位	硬			35	35	13	12	10							○ (2.59)
9								含水量中位	硬			30	2	22	8								○
10	-11.83	10.60	4.90		茶褐色		砂礫	砂礫混在	硬			30	14	5	3	6							○
11								含水量中位	硬			30	9	4	3	2							○
12								粘性強い	硬			30	6	2	2	2							○
13	-14.73	13.50	2.90		茶褐色		砂質粘土	砂礫混在	硬			30	5	2	1	2							○
14								含水量中大	非常硬			30	50	14	14	22							○
15								砂礫混在	非常硬			30	14	32	14								○
16								砂礫混在	非常硬			30	11	41	9								○ (1.071)
17	-18.23	17.00	3.50		茶褐色		砂礫	硬質砂礫	非常硬			1700	貫入不能										○ (1.363)
18																							
19																							
20																							
21																							
22																							
23																							
24																							
25																							
26																							
27																							
28																							
29																							
30																							

# 地質柱状図

(注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)  
 ○-1 乱さない試料  
 ⊙-2 貫入試験機による試料  
 ●-3 コア-試料  
 2. 試料採取深度と回収比  
 3. 20-3.70は試料採取深度 (m)  
 45 は回収比 (50cm:貫入深さ, 50 45cm:試料長さ)

調査件名 新田町立相原小学校増設築造に伴う地質調査

NO. 4

標高 -1.39 M

孔内水位 5.20 M

調査期間

昭和50年5月24日より  
昭和50年5月26日まで

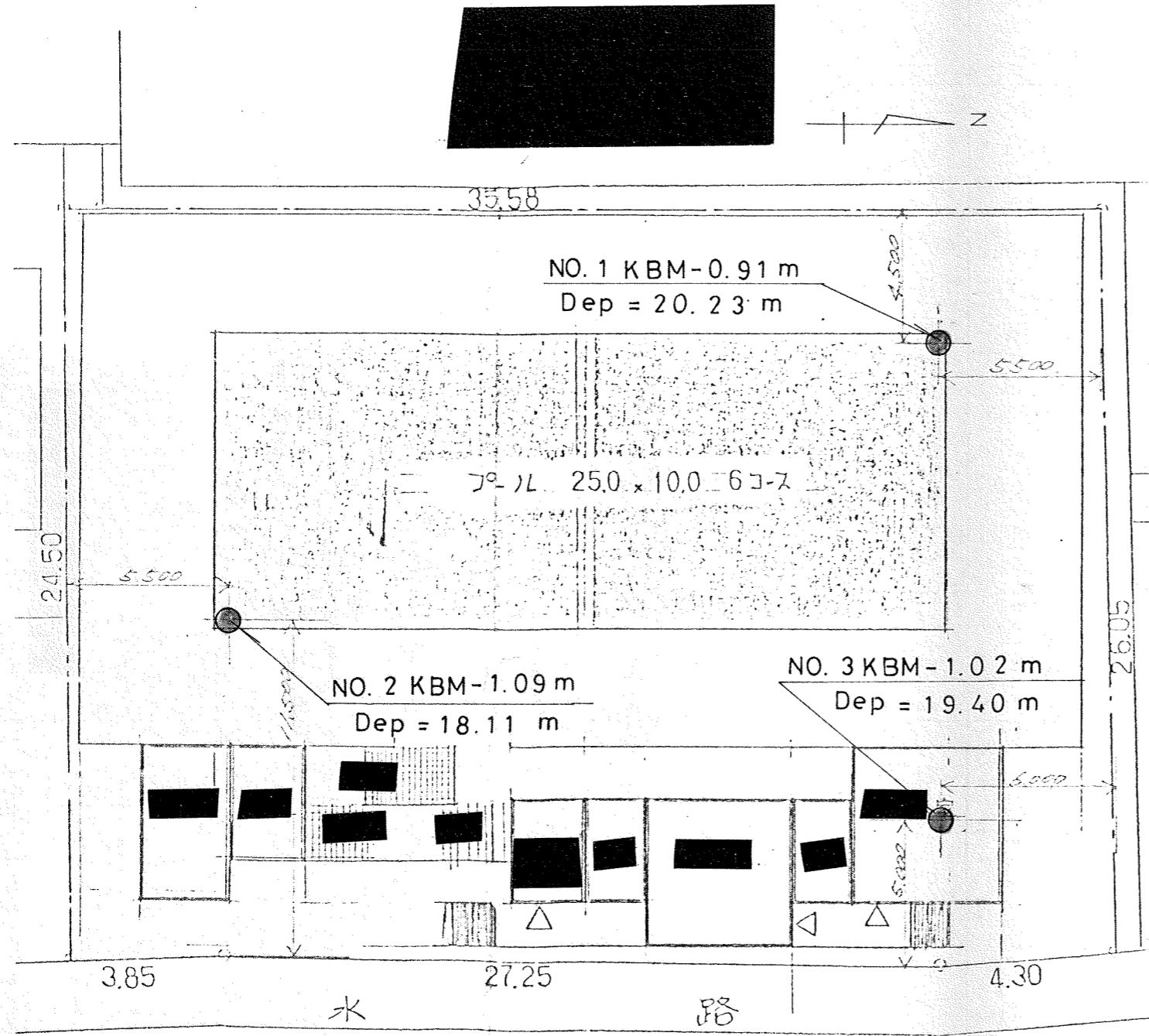
3.20  
45  
50  
3.70

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験						試料							
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の 打撃回数 12 20 30			N値					採取方法	採取深度 m		
1	-1.54	0.15	0.15		[斜線]	暗灰色	盛土	所粘土ロ-リ-砂	粘	1.15 35	2	18	17										
2	-3.04	1.65	1.50		[斜線]	黒灰色	ロ-リ	表土黒粘土	粘	2.15 40	2	20	20										
3				5.20	[斜線]			全体的に粘土混、 ロ-リ スリヤ腐植 物を混入す	粘	3.15 32	1	32											
4					[斜線]			物を混入す	粘	4.15 30	1	30											
5					[斜線]			含水量多	粘	5.15 34	1	34											
6	-7.29	5.90	4.25		[斜線]	茶褐色	ロ-リ		粘	6.15 30	14	5	4	5									
7					[点状]			全体的に粘土混、 ロ-リ 風化状の角礫	粘	7.15 30	12	3	3	6									
8					[点状]			主体で含水量多 砂質部と粘性土の 互層状あり	粘	8.15 30	16	4	8	4									
9					[点状]				粘	9.15 30	17	4	3	10									
10	-11.84	10.45	4.55		[点状]	暗茶褐色	粘土混 砂礫		粘	10.15 30	11	6	3	2									
11					[点状]			又砂礫を挟む スリヤ混入	粘	11.15 30	4	1	1	2									
12					[点状]	茶褐色		1200g 砂礫混	粘	12.15 30	7	2	2	3									
13					[点状]			全体的に砂多 量スリヤ混入	粘	13.15 30	7	2	2	3									
14	-16.04	14.65	4.20		[点状]	褐色	砂質粘土	含水量中位	粘	14.15 30	10	3	3	4									
15					[点状]			14.65~14.80M 固結状の砂	粘	15.15 30	59												
16					[点状]			粘土大量混入す	粘	16.15 30	59												
17					[点状]			角礫が主体で	粘	17.15 30	59												
18	-19.62	18.23	3.58		[点状]	暗茶褐色	砂礫	含水量中位	粘	18.15 30	59												
19																							
20																							
21																							
22																							
23																							
24																							
25																							
26																							
27																							
28																							
29																							
30																							

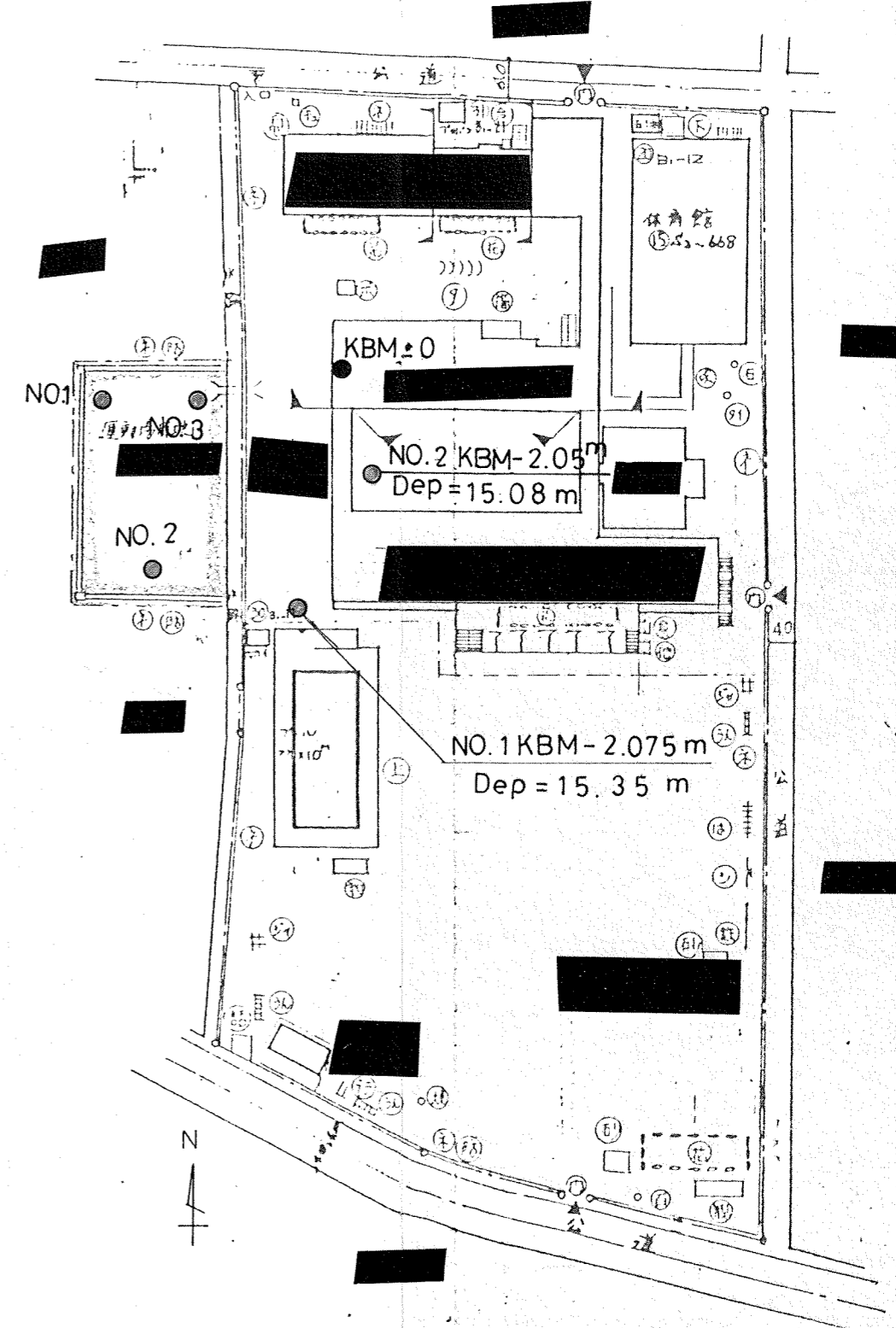


# 調査位置図

- 前回調査箇所
- 今回調査箇所



S = 1 : 200



S = 1 : 1000

調査名 相原小学校プール改築地質調査委託

調査年月日 60年3月29日

調査地点 東京都町田市相原町1.673

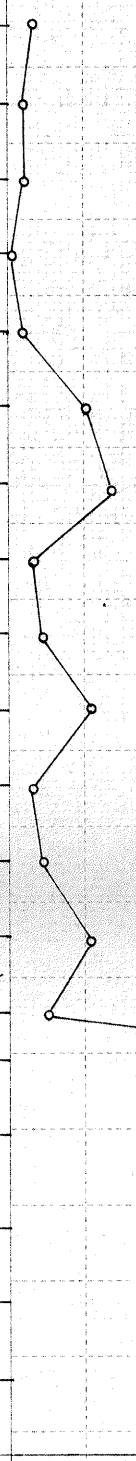
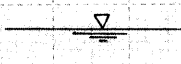
標高 KBM-0.91 m

~ 60年4月1日

ボーリング孔: No. 1

孔内水位(自然, 泥) GL-6.30 m

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	観察記録				標準貫入試験					採取試料・原位置試験								
				土質記号	土質名	色調	記事	深さ m	打撃回数 貫入量 m/cm	10cmごとの 打撃回数			N 値					試料番号	測定番号	深さ m	方法 注1) 注2)
										10 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40				
0																					
1				X	表土	暗茶	0.0~0.10 盛土 軽石粒. スコリア若干混入 含水中.	1.15 1.45	3/30	1/10	1/10	1/10									
2	-2.81	1.90	1.90					2.15 2.45	2/30	1/16	1/14										
3				〰〰〰	粘土質ローム	茶褐	軽石粒. スコリア混入 含水中~やや多い. 黄褐色を呈する所あり.	3.15 3.48	3/30	1/20	1/12										
4	-4.76	3.85	1.95					4.15 4.45	1/30	0/4	1/26										
5					粘土	茶褐灰	粘性小 含水中~多い.	5.15 5.45	2/30	1/16	1/14										
6	-6.76	5.85	2.00					6.15 6.45	10/30	3/10	3/10	4/10									
7	-8.26	7.45	1.60	〇〇〇	粘土混り砂礫	暗褐灰	5.85~6.10m付近 粘土混り砂礫 礫径2~30mm位 含水中~やや多い.	7.15 7.45	13/30	5/10	5/10	3/10									
8	-9.51	8.60	1.15		粘土	褐灰	雲母片混入 砂礫若干混入中. 粘性 含水中	8.15 8.45	3/30	1/10	1/10	1/10									
9								9.15 9.45	4/30	1/10	1/10	2/10									
10								10.15 10.45	11/30	1/10	5/10	5/10									
11							10.25m~10.50m 粘土混り砂礫	11.15 11.45	3/30	1/10	1/10	1/10									
12					砂混り粘土	暗褐灰	含水中. 粘性中~大	12.15 12.45	4/30	1/10	1/10	2/10									
13	-14.16	13.25	4.65					13.15 13.45	11/30	3/10	3/10	5/10									
14	-15.61	14.70	4.45		粘土混り砂	暗褐灰	雲母片混入 含水中	14.15 14.45	5/30	1/10	2/10	2/10									
15								15.00 15.05	50/5												
16						暗褐灰	所々200mm位の玉石 存在する.	16.00 16.04	50/4												
17							礫径2~75mm	17.15 17.24	50/9												
18					粘土混り砂礫		含水中位	18.15 18.19	50/4												
19						褐灰	所々砂を互層状に挟 む. 若干の透水見られる.	19.15 19.43	50/28	18/10	18/10	14/8									
20	-21.14	20.23	5.53					20.15 20.23	50/8												



備考  
 注1) 試料採取方法の記号  
 T: シンウォールサンプラー F: フォイルサンプラー  
 P: 標準貫入試験用サンプラー O: オーガー  
 D: デニソン型サンプラー  
 注2) 原位置試験方法の記号

調査名 相原小学校プール改築地質調査委託

調査年月日 60年3月26日

調査地点 東京都町田市相原町1673

標高 KBM-1.09 m

60年3月28日

ボーリング孔: No. 2

孔内水位(自然, 泥) GL-5.90 m

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	観察記録			標準貫入試験					採取試料・原位置試験								
				土質記号	土質名	色調	記事	深さ m	打撃回数 貫入量 kg/cm	10 cm ごと の打撃回数			N 値		試料番号	測定番号	深さ m	方法 <sup>1)</sup> <sub>注2)</sub>		
0																				
1					表土	暗茶褐	0~0.30m付近まで盛土 含水中~多量 スクリア若干混入	1.15	3/30	1/10	1/10	1/10								
2	-3.29	2.20	2.20					2.15	3/33	1/20	1/13									
3					粘土質 口	茶褐	粘性小 含水量多 軽石粒, スクリア混入	2.48												
4	-4.99	2.90	1.70					3.15	3/34	1/22	1/12									
5					粘土	褐灰	含水量多 軽石粒, スクリア混入	3.47												
6	-6.04	4.95	1.05					4.15	1/30	0/14	1/16									
7					粘土混り砂礫	暗褐灰	角礫を主体とする 礫径2~30mm 含水中~多量	4.45	8/30	2/10	3/10	3/10								
8	-8.09	7.00	2.05		砂混り粘土	褐灰	角礫若干混入, 含水量多	5.45												
9					粘土混り砂	褐灰	7.50~7.90m間粘土混り砂礫 含水量多 重質若干混入 9.00~9.10m, 小礫混入	6.15	16/30	4/10	5/10	7/10								
10	-10.19	9.10	1.60					7.15	1/30											
11					砂混り粘土	暗褐灰	9.10~9.25m 砂礫 9.25~10.25m 礫混り粘土 含水中	7.45												
12	-12.04	10.95	1.85					8.15	1/30											
13					砂混り粘土	褐灰	10.25~10.55m 砂混り粘土 重質若干混入	8.45												
14	-14.09	13.00	2.05					9.15	18/30	6/10	5/10	7/10								
15								9.45												
16								10.15	14/30	6/10	4/10	4/10								
17								10.45												
18	-18.04	18.11	5.11		粘土混り砂礫	暗褐灰	13.00~13.80m 付近粘土 多量含石 角礫を主体とし150%位の の玉石存在する 礫径2~75mm位 所々粘土, 砂互層状 に挟む 含水中位	11.15	3/30	1/10	1/10	1/10								
19								11.45												
20								12.15	4/30	1/10	2/10	1/10								
21								12.45												
22								13.15	50/27	16/10	13/10	21/9								
23								13.44												
24								14.15	50/17	28/10	23/7									
25								14.32												
26								15.15	50/20	23/10	27/10									
27								15.35												
28								16.15	50/7											
29								16.22												
30								17.15	50/28	18/10	18/10	14/8								
31								17.43												
32								18.05	50/6											
33								18.11												

備考

注1) 試料採取方法の記号  
T: シンウォールサンブラー F: フォイルサンブラー  
P: 標準貫入試験用サンブラー O: オーガー  
D: デニソン型サンブラー

注2) 原位置試験方法の記号

調査名 相原小学校70-11改築地質調査委託

調査年月日 60年4月1日

調査地点 東京都町田市相原町1673

標高 KBM-1.02 m

60年4月2日

ボーリング孔: No. 3

孔内水位(自然, 泥) GL-6.00 m

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	観察記録				標準貫入試験						採取試料・原位置試験										
				土質記号	土質名	色調	記事	深さ m	打撃 回数 貫入量 kg/cm	10 cm ごと の打撃回数			N 値		試料 番号	測定 番号	深さ m	方法 <sup>1)</sup> <sup>2)</sup>						
										10 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40	50	60					
0							0~0.10m埋土口詰																	
1					表土	暗茶褐	含水小~中 軽石粒, スコリア若干混入	1.15	4/30	1/10	1/10	3/10												
2	-2.82	1.80	1.80				軽石粒, スコリア混入	2.15	2/35	1/20	1/15													
3					粘土質ローム	茶褐	粘性中位 含水中~やや多い	3.15	1/30															
4	-5.12	4.10	2.30				軽石粒, スコリア若干混入	4.15	1/43															
5	-6.37	5.35	1.25		粘土	茶褐灰	粘性小 下部砂混入する	5.15	5/30	1/17	1/3	3/3												
6							粘土分若干含む 若干の逸水あり	6.15	5/30	2/10	1/10	3/10												
7	-8.72	7.70	2.35		礫混り砂	暗褐灰	礫φ5~40mm位 含水中~多い 所々礫の混入多い	7.15	9/30	3/10	3/10	3/10												
8							8.10m付近 φ30mmの礫混入	8.15	2/30	1/12	1/18													
9							粘性中	9.15	3/32	1/15	1/10	1/7												
10					粘土	褐灰	8.95~9.15m 粘土混り砂礫	10.15	4/32	1/10	1/10	3/12												
11	-12.12	11.10	2.40				10.35m付近φ40mm位の 礫混入 含水中	11.15	3/30	1/10	1/10	1/10												
12							雲母片若干混入 含水中	12.15	3/30	1/10	1/10	1/10												
13	-14.22	13.20	2.10		砂混り粘土	褐灰	所々粘土, 砂を互層状 に挟む 粘性小~中	13.15	10/30	4/10	3/10	3/10												
14	-15.42	14.40	1.20		粘土混り砂	暗褐灰	雲母片混入 含水中 14.15~14.40m付近礫混入	14.15	50/30	2/10	9/10	34/10												
15							φ100~150mmの玉石混入 する	15.15	50/7															
16							含水中位	16.15	50/12	33/10	12/2													
17							所々粘土, 砂を互層状 に挟む	17.15	50/13	38/10	13/3													
18					粘土混り砂礫	褐灰	礫φ2~75mm位若干 の逸水あり	18.15	50/12	45/10	5/2													
19	-20.42	19.40	5.00					19.15	50/25	14/10	19/10	17/5												
20								19.40																

備考

注1) 試料採取方法の記号

注2) 原位置試験方法の記号

- T: シンウォールサンブラー
- F: ファイルサンブラー
- P: 標準貫入試験用サンブラー
- O: オーガー
- D: デニソン型サンブラー